

番号	日本名	大きさ	型	特徴・成因など
1	ヘール	100 Km	C	周壁に段丘・中央丘・いん石の衝突
2	?	72 Km	A	底面が平ら・初期に生成した噴火口
3	?	32 Km	B	底がまるい・新しい噴火口

〔実習2〕

クレーター形成順序を調べる。

(1) ねらい

月面のクレーターが重なり合っている多重部分を取り上げ、それらのクレーターの形成順序を調べる。

(2) 方法

人工衛星から写した鮮明な月面写真を用いて、クレーターが重なり合っている部分を選んで、その部分をスケッチになおして、地学的手法によって形成の順序を考察する。

作業のすすめ方

① クレーターの分布をスケッチする。

月面写真よりクレーターの重なり関係に注意しながら、クレーターの分布をスケッチする。

② クレーターの日本名を調べる。

月面地図でクレーターの日本名を調べる。

③ クレーターに整理番号をつける。

④ クレーターの形成順序を考察する。

積木の重なり合いを調べると同じ方法で、クレーターの重なり関係から形成順序を考察する。

(3) 結果

マギヌス・クレーターの例

マギヌスの東側は、クレーターの輪郭がうすれている。これは古い時代のものと思われる。また、この縁辺部にできる影の大きさからみて、さほど深いものとは思われない。

形成の順序は、次のようになっている。

- | | | |
|-------|------------------------|------------------|
| マギヌス | マギヌス J, I, P, L | |
| | マギヌス B | マギヌス K |
| | | マギヌス M |
| | | マギヌス N |
| | マギヌス C | マギヌス G |
| | マギヌス E | マギヌス F マギヌス H |
| | マギヌス O | マギヌス T マギヌス R |
| | マギヌス A | |
| プロクター | M・プロクター C M・プロクター B | |
| | M・プロクター A M・プロクター D | |

(例は湯本高校地学部研究報告1974-83より)

